

岩波新書で「認知科学」を読む

龍谷大学 理工学部 教授
小堀 聡

テキストについて：

心と脳——認知科学入門（岩波新書） 安西 祐一郎（著） 税抜定価：860 円

勉強会の進め方：

この本は入門書とはいうものの、内容的には密度が濃く、読み解くには背景となる知識が必要なので、分からないところは、皆さんから質問していただき、勉強会に集まった人たちに講義形式で補うようにしたい。

次回までにどこまでを読むかを決めておき、その範囲での質問を、次回の一週間前までにわたしにメールで送ってもらう、という方法を取りあえず採用している。

Web サイト <http://milan.elec.ryukoku.ac.jp> ※担当科目の講義ノートなどもあり
<http://milan.elec.ryukoku.ac.jp/~kobori/resume.html>
↑こちらに勉強会用のページを作成しました

電子メール kobori@rins.ryukoku.ac.jp

第 2 学期の日程

月	日	曜日	時間
10 月	24 日	木	10:00～11:30
11 月	21 日	木	10:00～11:30
12 月	19 日	木	10:00～11:30
1 月	16 日	木	10:00～11:30

テキストについての覚書：

第 3 章 心・脳・社会

1 心と脳のはたらきを探る

→認知科学の方法論

2 心のしくみ

感覚と知覚 → 大半は説明済み

「恒常性」

「結びつけ問題」

概念

「ストループ効果」（ストループ現象、ストループ干渉）

感情

→思考のシステム

社会性

→思考のシステム

運動と体性感覚 → 大半は説明済み

「リハビリテーション」

「ロボットの開発」

注意、意識、実行機能

「カクテルパーティー効果」

→思考のシステム

記憶

→記憶と学習

イメージ

「相互作用」

言語 → 言語野については説明済み

「ことばと身体の関係」

思考

→思考のシステム

学習・発達・進化

→記憶と学習

3 心と社会

心がつくる社会

「バイオリジカルモーション」

コミュニケーションと社会

「自閉症」

情報の共有

「ネット社会の問題」